

5月議会がスタートし、市会の新体制が決定

第1回定例会5月議会が、5月11日から5月26日まで開かれました。この議会では市会の新体制を決定するとともに、議案などの審議を行い、市政全般に対する一般質問を行いました。
(市長提出10件、議員提出4件、合計14件)

5月11日の本会議では、正副議長の選挙が行われ、議長に、よこはた和幸議員(こうべ未来)が、副議長に、しらくに高太郎議員(自由民主党)が就任しました。また、5月22日の本会議で6つの常任委員会と3つの特別委員会の委員を選任し、市会の新体制を決定しました。(4面参照)

ごあいさつ



議長
かずゆき
よこはた 和幸 議員

このたび、神戸市会議長、副議長に就任いたしました。今年度は、新たな総合基本計画が始まり、神戸ならではの魅力を生かした、まちの将来像の実現に向けてさらなる飛躍を目指す重要な年となります。

現在、国内外の社会・経済情勢の変化に伴う物価高騰により、市民生活に影響が及んでおり、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めていかなければなりません。

これから、都心・三宮の再整備や、郊外・既成市街地のスポンジ化対策、神戸のポテンシャルを生かした多様な住宅供給、全国に先駆けて取り組みを始めるコベカツなど、未来を見据えた具体的な事業が進んでまいります。

そして、神戸空港の国際化を契機に、国際都市・神戸の価値をさらに高め、まちの成長を市民の暮らしの豊かさへと着実につなげていくことが求められます。

私ども議会といたしましても、二元代表制における議会の機能を存分に発揮し、市民の代表として、神戸がさらに魅力的なまちとなるよう一層の努力を重ねてまいります。



副議長
こうたろう
しらくに 高太郎 議員

議決した主な議案

議員提出議案

- 神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センターの12年連続全国評価第1位達成に対する感謝決議
- 意見書の提出
次の意見書を可決し、国に提出しました。
 - ・皇室の安定的皇位継承に関する国会論議の促進を求める意見書
 - ・子供たちの豊かな教育環境をつくるための教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度の拡充等を求める意見書

人事案件

神戸市監査委員、神戸市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

第1回定例会市会【5月議会】の動き

5/11	本会議	○ 議席の一部変更 ○ 正副議長選挙
5/15	本会議	○ 議会の委任に基づく市長専決処分などの報告 ○ 条例改正などの議案の提案・質疑 ○ 議員提出議案の提案・採決
5/18・19	常任委員会	○ 条例改正などの議案および陳情の審査
5/22	本会議	○ 人事案件の提案・採決 ○ 関西広域連合議会議員などの選挙 ○ 条例改正などの議案の討論・採決 ○ 議員提出議案の提案・質疑・討論・採決 ○ 特別委員会の報告 ○ 常任委員会・市会運営委員会・特別委員会の各委員選任
5/25・26	本会議	○ 一般質問 ○ 閉会

4面でご紹介

2・3面でご紹介

次期市会は、第2回定例会市会【9月議会】の予定です。開催予定は、神戸市会のホームページでお知らせします。➔



未来都市創造に関する特別委員会市民報告会を開催

4月24日に開催した市民報告会では、2025年度の委員会の活動状況や市長への提言内容について、議員から市民の皆さんに報告を行いました。

参加者の皆さんからいただいたご質問やご意見に議員から回答するなど、議員の意見を直接聞いて、議会を身近に感じていただきました。



おわびと訂正

「神戸市会だより2026年5月号No.229」の記事の一部に誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。

- 訂正内容：1ページ目、「2026年度予算に対する各会派の賛否一覧」の「会派届出名の略称」(誤)躍進の会 (正)躍動の会

本会議での一般質問から

5月25日・26日の本会議では、一般質問が行われました。
その主な内容をご紹介します。

議員名（会派届出名の略称、選挙区）



5月25日



5月26日

録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。

神戸市会 中継 | 検索

福祉・健康

5月25日の一般質問から

空き家活用による高齢者シェアハウス整備

Q 単身高齢者の増加が見込まれる中、日常的に見守りや支え合いのある新たな住まいの形として、高齢者シェアハウスが注目を集めている。未活用の空き家の有効活用の観点からも、検討を加速させるべきと考えるがどうか。

うえなか まさこ
植中 雅子 議員
(自由民主党/北区)



A 高齢者シェアハウスは、費用が低額で孤独感が軽減されるなどの利点がある一方、運営面での課題もある。議員のご提案を受けて、2024年度には補助制度を活用し、空き家を高齢者シェアハウスとして再生する2つの先行事例を生み出した。このような取り組みをさらに拡大できるよう、関係団体と連携しながら引き続き検討を行っていききたい。

5月26日の一般質問から

国保逃れへの対応

Q 厚生労働省から、「国保逃れ」について、事実と異なる資格取得の届出は法に反するため、その資格を喪失させることが明示された。これにより本来支払われるべき保険料が徴収されていない状態になる。制度の公平性の観点から厳格な対応が求められると考えるがどうか。

かわくち
川口 まさる 議員
(躍動の会/灘区)



A 社会保険の被保険者資格がさかのぼって喪失された場合、届出によりさかのぼって国保の被保険者資格を取得することになる。遡及加入期間の保険料については所定の期限内に支払ってもらう。適切な賦課など、制度に対する公平性の確保が重要だと考えており、引き続き適正な制度運営を行っていく。

まち・くらし

5月25日の一般質問から

市街地消防団の車両更新

Q 東灘区をはじめ、市街地消防団が所有する車両に関して、老朽化などにより車両維持が難しいという声が上がっている。活動の持続性などの観点からも、消防団の独自財源や地元財産区からの支援による車両更新ではなく、公的支援のあり方を整理すべきではないか。

おおの ようへい
大野 陽平 議員
(自由民主党/東灘区)



A まずは維持管理が困難な老朽化した車両は早急に対応が必要なため、速やかに消防団と対応を協議する。さらに車両更新を含めた各種資機材の活用など、市街地の消防団活動のあり方について議論の場を設けて検討を進め、車両更新する必要がある場合は、消防団の負担によらない形での整備を考えていく。

行財政

5月25日の一般質問から

視覚障がい者の歩行訓練体制の確保

Q 視覚障がい者にとって、白杖の使い方や道路横断、公共交通機関の利用などを学ぶ歩行訓練が重要であるが、この訓練を行う歩行訓練士が全国的に不足しており、神戸市でも常時訓練に対応できるのは2名しかいないと聞いている。歩行訓練士の人材確保や継続的な体制づくりに向けての見解を伺いたい。

ほそや のりよし
細谷 典功 議員
(公明党/垂水区)



A 歩行訓練士は視覚障がい者の社会参加に重要な役割を担っているが、全国でも約200名と人材の確保育成は全国的な課題でもある。希望する方が必要なタイミングで必要な訓練を受けられるよう、歩行訓練士の確保や育成にどのようなことができるか研究していききたい。

5月26日の一般質問から

特定利用空港

Q 神戸空港が特定利用空港の指定を受け入れると、F-15戦闘機の離着陸訓練などで市内各地が騒音にさらされ、市民生活に悪影響を及ぼすのではないかと懸念されている。また、戦闘を想定する訓練に神戸空港が利用されるのではないかと懸念されている。国からの正式な確認依頼を待たず、特定利用空港指定に同意しないことを表明すべきと考えるがどうか。

あかだ
赤田 かつのり 議員
(日本共産党/垂水区)



A 現時点では国から特定利用空港の説明を受けたところであり、今後、国から正式な依頼が示された場合には、回答にあたって必要な前提、あるいは材料、条件をしっかりと聞き取り、疑問点や課題について国に確認しながら対応を検討していききたい。

5月25日の一般質問から

王子公園再整備を通じた新たな都市魅力の創出へ

Q 王子公園再整備では、効果指標を明確化し、公表・検証により、地域連携による新たな魅力創出につなげる仕組みを整えるべきではないか。また、国際大会や練習の場としても活用できないか。王子動物園では、20年後の完成を待つだけでなく、人気動物の充実や既存スペースの活用など、子どもや来園者が今から楽しめる変化をつくるべきではないか。

あさい みか
浅井 美佳 議員
(自由民主党/灘区)



A 王子公園再整備では地域への波及効果を含めた目標設定や効果検証について、民間の知見も取り入れながら検討したい。動物園ではコアラの繁殖や既存施設の活用など、リニューアル中も来園者の満足度向上に努めたい。

5月25日の一般質問から

すい臓がんの早期発見・早期治療

Q すい臓がんは自覚症状が出にくく、発見された時には既に進行している場合も多いことから、早期発見・早期治療が重要である。他都市では病院と診療所の連携による取り組みで成果をあげており、神戸市でも神戸市医師会や市内中核病院などと、連携した仕組みを構築すべきと考えるが見解を伺いたい。

ほそや のりよし
細谷 典功 議員
(公明党/垂水区)



A 他都市の取り組みにおいては、中核病院の医師と地域の診療所が主体となった病診連携が重要であると認識している。本市としては、今後病診連携の取り組みとして実施できないか、市内のがん診療連携拠点病院や神戸市医師会と、まずは協議していききたい。

5月26日の一般質問から

生成AI時代における戦略的な魅力発信

Q 生成AIの発展により、ネット検索でヒットしたページを閲覧せず、AIによる要約のみで判断が完結する「ゼロクリック検索」が一般化しつつある。市の魅力を効果的に届けるため、ホームページに生成AIに対応するGEO(※1)の視点を取り入れるなど、時代に合った情報発信が必要ではないか。

いさやま だいすけ
諫山 大介 議員
(こうべ未来/灘区)



A GEOの内容を追加したガイドラインに基づき、ユーザーに分かりやすく、探しやすい、また生成AIが解読しやすいホームページとなるよう運用している。生成AIの理解・参照しやすさも意識したページ作りを行い、より効果的で、時代に即した情報発信を行っていききたい。

5月25日の一般質問から

災害時の備えと日々の暮らしの安心へ

Q 災害時に必要な薬が届かない事態を防ぐため救護所近くでの医薬品の分散備蓄を進めるべきではないか。またLINEを活用した災害情報の強化も必要ではないか。日々の安心の観点から犬猫飼いの主のマナー啓発強化も検討いただきたい。同時に家族であるペットについて市の火葬時に遺骨を返骨できる仕組みを求める。

あさい みか
浅井 美佳 議員
(自由民主党/灘区)



A 医薬品は救護所近隣での備蓄が望ましく、薬剤師会などとローリングストック方式も含め早期に検討したい。LINE(※2)については避難所検索や通知機能など適切な避難行動につながる情報発信を今後も検討する。飼い主マナー啓発もさらなる周知に努める。

5月25日の一般質問から

ポータライナーのトイレの洋式化

Q トイレの洋式化の意義は、感染症対策に関する公衆衛生上の問題、生活習慣の変化による高齢者や外国人観光客への配慮の問題の2点である。神戸空港が国際化され、訪れる多くの外国人観光客にマイナスイメージを与えないよう、ポータライナーの駅の和式トイレについては早急に洋式化すべきではないか。

みやた きみこ
宮田 公子 議員
(公明党/西区)



A 神戸新交通の中期経営計画では、快適な駅空間の創出のため、トイレの洋式化に取り組むこととしている。神戸空港駅は2027年度中、三宮駅は駅改良工事に合わせ2026から2029年度の間に、その他の駅についても全駅順次洋式化を実施する予定である。

5月26日の一般質問から

神戸文化ホール中ホール利用者への対応

Q 現・中ホールの閉館時期が2028年に前倒しされるが、後継施設の新・中ホール開館まで少なくとも2年間の空白期間ができる。市民の文化芸術活動を衰退させないため、現・中ホール利用者の発表機会を確保する対応が必要だと考えるが見解を伺いたい。

かがわ しんじ
香川 真二 議員
(つなぐ/西区)



A 新・中ホールが開館するまでの間、これまで利用いただいている市民の文化芸術活動の発表の場を一定確保することは重要だと考えている。閉館について利用者へ丁寧に周知を図るとともに、幅広い利用者から、閉館後の他施設の利用などについて意向を確認した上で、具体的な支援策を検討していきたい。

5月26日の一般質問から

教育活動に伴う移動手段の安全確保

Q 児童生徒が大会などに参加する際の移動手段の安全確保は教育活動を支える基盤として極めて重要であるが、貸切バスの手配や運行管理体制の確認が教員任せとなっていないか懸念がある。事故を未然に防ぐ観点から、どのような基準と確認体制で安全確保を図っているのか伺う。

やまもと
山本のりかず 議員
(日本維新の会/北区)



A 公共交通機関の利用を明記した部活動ガイドラインなどで毎年徹底を周知している。さらに移動日程・行き先・手段などを記載した「校外指導届」で管理職の許可を得るなど、部活動顧問個人ではなく組織的な判断を行っている。今後もガイドラインに従い安全な部活動運営に努めていく。

5月26日の一般質問から

街路樹の適正管理

Q 植栽から40年以上が経過した樹木が増え、管理のあり方が大きな課題である。高温常態化への対策としての都市部の緑化推進と、適正管理のための計画的な樹木の撤去を、改定した「街路樹再整備方針」の下でどのように両立して行うのか。

やまもと
山本のりかず 議員
(日本維新の会/北区)



A 木陰を創出する「こうべ木陰プロジェクト」や都心三宮などで緑の高質化を推進する。また、過密化や交通支障となっている樹木を撤去し、街路樹の適正化を進めるとともに、点検に基づき、倒木の恐れがある樹木の撤去・更新を進める。緑化の推進と街路樹の適正管理のバランスを取りながら両面で取り組みを進めていく。

5月25日の一般質問から

産前産後ホームヘルプサービス事業

Q 産前産後の家庭における家事・育児の負担は大きい一方で、ホームヘルプサービス事業の利用率は高くない。市として初回利用を無料にするなど、サービスを体験する機会をつくり、利用の心理的なハードルを下げるとともに、要件を緩和することで、より多くの方が必要な支援を受けられるようにしてはどうか。

おおの ようへい
大野 陽平 議員
(自由民主党/東灘区)



A 支援を必要とする方がサービスの利用を思いとどまることがないように、さらに広報を強化する。また、2026年の夏ごろに示される国の検討結果や子育て世帯の声を踏まえつつ、要件の見直しも含めて広く必要な方にサービスが行き届くよう検討していきたい。

5月26日の一般質問から

登下校における熱中症対策

Q 各家庭でネッククーラーなどを準備し対策しているが、この冷却用品は登校時には効果があるものの下校時には機能が低下している。冷却用品を冷やしておくための冷凍庫の設置が有効ではないか。児童生徒の安全安心な登下校に資するため、学校園への冷凍庫設置を検討いただきたい。

ゆきお
かじ 幸夫 議員
(こうべ未来/西区)



A 冷却用品は登校時の児童生徒の体温上昇を抑制し、熱中症予防に効果的と考えている。学校への冷凍庫の設置はスペース確保など整理すべき点もあるが、他都市の事例も参考にしつつ、通学路の環境や立地などの実情を踏まえ各校が検討した必要性を考慮し、柔軟に対応していきたい。

5月26日の一般質問から

物価高から暮らしを直接応援する施策

Q フードサポートこうべは、仕事を休めない方や外出が困難な方は受け取れないなど、物価高騰で本当に困っている方が利用できていない。支援が必要な方へ直ちに確実に支援が行き届くよう、現金給付や物品配送などに切り替えて実施すべきではないか。

まえだ あきら
前田 あきら 議員
(日本共産党/須磨区)



A フードサポートこうべは食料品などの無料配布と生活相談を一体的に実施することで、当座の生活支援と継続的な支援につながるきっかけ作りを目的としているため本人に来場いただいている。来場が困難な方にはNPOなどの食料配布支援の補助を拡充しており、そうした取り組みの紹介により支援が届くようにしたい。

5月26日の一般質問から

子どもの安全確保とGPSを活用した見守り機能のあり方

Q 子どもが被害に遭う事件や行方不明事案が全国で発生し、保護者に不安が広がっている。一方、子どもの行動範囲は広がり、常に見守ることは困難である。GPS機器や見守りサービスの役割をどう捉え、希望者による学校へのGPS機器の持ち込みについて、どのように考えているのか。

みき
三木 しんじろう 議員
(日本維新の会/中央区)



A GPSは防犯・災害時における安全確保の手段として有効と認識。登下校時などの安全確保の観点から、機器の持ち込みは、保護者から希望があれば、国の通知も踏まえ、学習活動に支障がないことを前提に各校で柔軟に対応している。今後も関係機関と連携し、安全確保を充実させる。

用語説明

- ※1 【GEO】
Generative Engine Optimizationの略。生成AIを使った検索に、自コンテンツの情報を正しく引用させるための最適化手法。
- ※2 【LINE】
LINE神戸市災害掲示板のこと。

インターネット中継をご覧ください

本会議・委員会の模様は、インターネットで生中継・録画中継をご覧ください。スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



市会議事堂ミニコンサートを開催



5月11日、市民の議会への関心を高め、「開かれた議会」を目指すとともに、「音楽のまち神戸」を推進するため、市会議事堂ミニコンサートを本会議場で実施しました。当日は、市会議員をはじめとする本会議出席者や傍聴者が、神戸市室内管弦楽団の岡山理絵さん（オーボエ）、萩原合歓さん（ヴァイオリン）、横井和美さん（ヴィオラ）、山本彩子さん（チェロ）が奏でる音色に聴き入りました。



神戸市会の情報サイト「神戸市会ナビ」



神戸市会の役割や市会議員の議会活動について、分かりやすく紹介しています。一般質問での発言内容もご覧いただけます。→



新しく決まった各委員会の委員 ()は定数

各議員の紹介を神戸市会ナビで
ご覧いただけます。→



常任委員会

【議員を6つのグループに分け、市の事業を分野ごとに審査する委員会】 ◎委員長 ○副委員長 議員名(会派届出名の略称、選挙区)

総務財政委員会(10人) 市の基本計画、地域活動、財政、監査などに関すること

 ◎黒田 武志 日本維新の会 西区
 ○村上 立真 自由民主党 兵庫区
 のまち 圭一 日本維新の会 中央区
 岩佐 けんや 公明党 東灘区
 香川 真二 つなぐ 西区
 伊藤 めぐみ こうべ未来 北区
 しらくに 高太郎 自由民主党 垂水区
 大かわら 鈴子 日本共産党 兵庫区
 平野 章三 無所属 垂水区
 吉田 謙治 公明党 西区

建設防災委員会(11人) 公園、道路、上下水道、危機管理、消防などに関すること ※1名欠員

 ◎やの こうじ こうべ未来 東灘区
 ○うえなか 美貴子 自由民主党 北区
 ながさわ 淳一 日本維新の会 長田区
 山本 のりかず 日本維新の会 北区
 宮田 公子 公明党 西区
 松本のり子 日本共産党 東灘区
 大井 としひろ 躍動の会 須磨区
 よこはた 和幸 こうべ未来 中央区
 河南 忠和 自由民主党 中央区
 壬生 潤 公明党 垂水区

教育子ども委員会(11人) 学校、子育て支援などに関すること

 ◎上島 寛弘 自由民主党 東灘区
 ○萩原 泰三 公明党 中央区
 浅井 美佳 自由民主党 灘区
 上原 みなみ 無所属 北区
 平田 正 日本維新の会 東灘区
 さとう まちこ 日本維新の会 垂水区
 かじ 幸夫 こうべ未来 西区
 味口 としゆき 日本共産党 灘区
 吉田 健吾 自由民主党 灘区
 村野 誠一 新しい自民党 須磨区
 菅野 吉記 公明党 兵庫区

経済港湾委員会(11人) 観光、商工業、農漁業、港、空港、文化、スポーツなどに関すること

 ◎高瀬 勝也 公明党 灘区
 ○三木 しんじろう 日本維新の会 中央区
 森田 たき子 日本共産党 西区
 岩谷 しげなり 日本維新の会 兵庫区
 門田 まゆみ 公明党 須磨区
 赤田 かつのり 日本共産党 垂水区
 諫山 大介 こうべ未来 灘区
 平野 達司 自由民主党 兵庫区
 あわはら 富夫 つなぐ 中央区
 山口 由美 自由民主党 西区
 松本 しゅうじ 自由民主党 須磨区

福祉環境委員会(11人) 福祉、医療、保健、環境などに関すること

 ◎西 ただす 日本共産党 東灘区
 ○木戸 さだかず こうべ未来 須磨区
 細谷 典功 公明党 垂水区
 外海 開三 日本維新の会 東灘区
 高橋 としえ 日本維新の会 西区
 岡田 ゆうじ 新しい自民党 垂水区
 植中 雅子 自由民主党 北区
 山下 てんせい 自由民主党 西区
 徳山 敏子 公明党 北区
 森本 真 日本共産党 長田区
 坊池 正 自由民主党 西区

都市交通委員会(11人) 都市計画、市営住宅、市バス、地下鉄などに関すること

 ◎大野 陽平 自由民主党 東灘区
 ○前田 あきら 日本共産党 須磨区
 原 直樹 日本維新の会 垂水区
 坂口 有希子 公明党 長田区
 川口 まさる 躍動の会 灘区
 なんの ゆうこ 自由民主党 東灘区
 朝倉 えつ子 日本共産党 北区
 住本 かずのり 日本維新の会 須磨区
 川内 清尚 こうべ未来 垂水区
 平井 真千子 自由民主党 長田区
 堂下 豊史 公明党 北区

特別委員会

特定の事柄を審査するため、設置される委員会

◎委員長 ○副委員長 △理事

外郭団体に関する特別委員会(15人)

- ◎ 門田 まゆみ
- 浅井 美佳
- △ 宮田 公子
- △ 原 直樹
- △ 松本のり子
- △ かじ 幸夫
- 森田 たき子
- 坂口 有希子
- 平田 正
- 山本 のりかず
- うえなか 美貴子
- 山下 てんせい
- あわはら 富夫
- 川内 清尚
- 河南 忠和

大都市行財政制度に関する特別委員会(15人)

- ◎ 平野 達司
- のまち 圭一
- △ 植中 雅子
- △ 細谷 典功
- △ 味口 としゆき
- △ やの こうじ
- 萩原 泰三
- さとう まちこ
- 黒田 武志
- 村上 立真
- 伊藤 めぐみ
- 岡田 ゆうじ
- 高瀬 勝也
- 森本 真
- 松本 しゅうじ

未来都市創造に関する特別委員会(15人)

- ◎ 外海 開三
- 岩佐 けんや
- △ 上島 寛弘
- △ 住本 かずのり
- △ 赤田 かつのり
- △ 木戸 さだかず
- 川口 まさる
- ながさわ 淳一
- なんの ゆうこ
- 大野 陽平
- 諫山 大介
- 吉田 健吾
- 徳山 敏子
- 大かわら 鈴子
- 吉田 謙治

市会運営委員会(12人)

議会運営を円滑に進めるため、日程や議事の取り扱いなどを協議する委員会

◎委員長 ○副委員長△理事

- ◎ 山下 てんせい
- 堂下 豊史
- △ 吉田 健吾
- △ 三木 しんじろう
- △ 味口 としゆき
- △ 諫山 大介
- 浅井 美佳
- ながさわ 淳一
- 門田 まゆみ
- 朝倉 えつ子
- 河南 忠和
- 壬生 潤

兵庫県・神戸市調整会議委員(2人)

- しらくに 高太郎
- よこはた 和幸

阪神水道企業団議会議員(8人)

- のまち 圭一
- 原 直樹
- 細谷 典功
- 伊藤 めぐみ
- 平野 達司
- 松本のり子
- 河南 忠和
- 菅野 吉記

監査委員(1人)

- 植中 雅子

関西広域連合議会議員(2人)

- 高橋 としえ
- 諫山 大介

広報委員会(6人)

◎委員長

- ◎ 平井 真千子
- 上島 寛弘
- 堂下 豊史
- 外海 開三
- 前田 あきら
- 諫山 大介